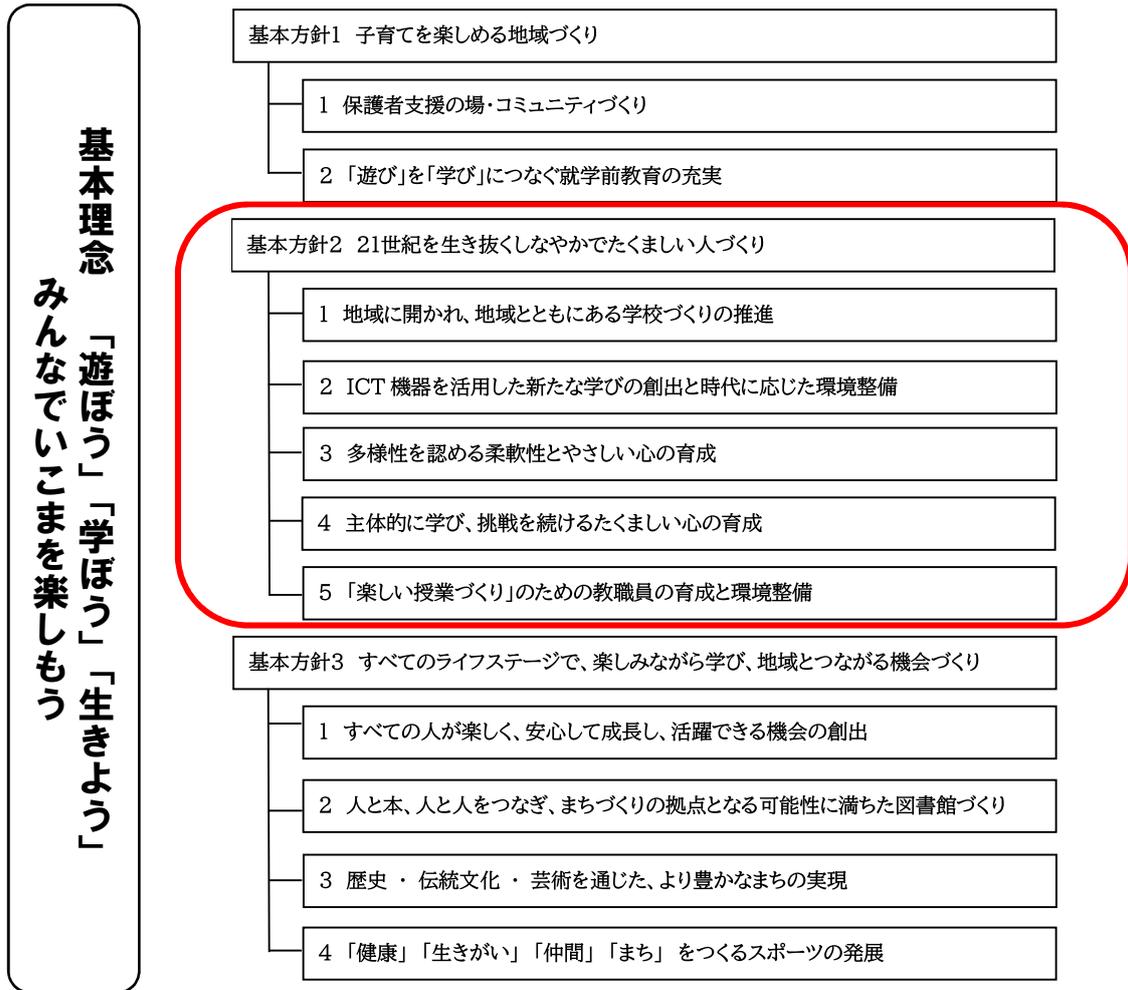


[第2次生駒市教育大綱]

体系図



「生駒市立小・中学校のあり方に関する基本的な考え方」

(令和2年10月) から抜粋

魅力的な学校づくりの推進

小中一貫教育の推進

本市においては、幼児期に育まれた力が小学校生活で発揮できるよう生駒市独自に作成した接続カリキュラムを活用して、保幼小接続事業を実施しているとともに、生駒北小中学校においては、平成28年度から小中一貫教育を実施しているところです。今後、小中一貫教育や学校再編が実施されることにより、小1プロブレム・中1ギャップ等の校種間の段差による課題の解消や小学校高学年における教科の専門的な指導の充実、児童生徒のつまずきやすい学習内容についての長期的な視点に立ったきめ細かな指導等はもちろんのこと、第2次生駒市教育大綱に掲げる基本方針「21世紀を生き抜くしなやかでたくましい人づくり」を柱とした、9年間を見通した小中一貫教育を一層推進していきます。

もっとも、小中一貫教育については、学校再編を実施する学校だけでなく、全校で取り組んでいく必要があります。小中一貫教育の形態としては以下のような形態があり、ICT機器も積極的に活用しながら、各学校の実情に応じた形態を導入していくとともに、「施設一体型」の小中一貫校の導入も視野に入れて学校再編の検討を進めていくこととします。

